

新企画

国立映画アーカイブ開館記念 シネマ・エッセンシャル 2018

2018年8月21日(火) - 9月2日(日)

会場：国立映画アーカイブ 小ホール(地下1階)

平素よりお世話になっております。

このたび国立映画アーカイブでは、新企画「国立映画アーカイブ開館記念 シネマ・エッセンシャル 2018」を、8月21日(火)から9月2日(日)まで地下1階の小ホールにて開催いたします。



羅生門



人間の条件 第五部・第六部



「工口事師たち」より 人類学入門



魚影の群れ

映画史の柱を成す揺るぎない“クラシック”作品をフィルムによるスクリーン上映で

音楽、美術や演劇において揺るぎない“クラシック”作品があるように、映画の世界でも、その歴史を形作ってきた数々の基礎的な名作があります。しかし現在、そうした過去の名作は映像ソフトを通じて観ることが主流になっており、その本来の姿である、フィルムによるスクリーン上映の機会はますます稀少になっています。そのような環境の中、国立映画アーカイブがその開館にあたって開始した企画がこの「シネマ・エッセンシャル」です。所蔵のフィルムコレクションをベースに、本年度は日本映画の重要な監督から黒澤明・小林正樹・今村昌平・相米慎二の4名を取り上げ、改めてこれら名作たちの不朽の価値を世に問います。

【上映作品】(計12プログラム)

黒澤明 『羅生門』[デジタル復元版](1950) / 『蜘蛛巣城』(1957) / 『隠し砦の三悪人』(1958) / 『天国と地獄』(1963)

小林正樹 『人間の条件 第一部・第二部』(1959) *途中休憩あり。

『人間の条件 第三部・第四部』(1959) *本編上映の前に「人間の条件 第一部 第二部 梗概」(5分)を上映。途中休憩あり。

『人間の条件 第五部・第六部』(1961) *本編上映の前に「人間の条件 第一・二・三・四部 梗概」(7分)を上映。途中休憩あり。

今村昌平 『豚と軍艦』(1961) / 『「工口事師たち」より 人類学入門』(1966) / 『檜山節考』(1983)

相米慎二 『魚影の群れ』(1983) / 『台風クラブ』(1985)

【開催概要】

企画名：国立映画アーカイブ開館記念 シネマ・エッセンシャル 2018 / Inaugurating NFAJ: The Essential Films 2018

会場：国立映画アーカイブ 小ホール(地下1階)【定員=151名】

会期：2018年8月21日(火) - 9月2日(日) *月曜休館

料金：一般 520円 / 高校・大学生・シニア 310円 / 小・中学生 100円 / 障害者(付添者は原則1名まで)、国立映画アーカイブ及び東京国立近代美術館のキャンパスメンバーズは無料

前売券：8月7日(火)10時より、チケットぴあにて全上映回の前売券(全席自由席・各70席分)を販売します。[Pコード:558-742]

*購入方法や発券手数料等の詳細 → <http://www.nfaj.go.jp/exhibition/essential201807/#section1-5>

掲載用のお問い合わせ先：03-5777-8600(ハローダイヤル)

本企画ウェブサイト：<http://www.nfaj.go.jp/exhibition/essential201807/>